

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :01持続可能な地域づくりに向けた施策の推進

- 施策 :01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの

事務事業名
地域活性化事業

指標名	東近江市に対する愛着度	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	6
指標の目標値	73.0%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	企画課
関係法令 市条例等	辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律			関連計画	辺地総合整備計画 、東近江市まち・ ひと・しごと創生 総合戦略	作成者	内田 知弥
事務事業概要	本市の多様性のある自然と歴史、文化など豊かな地域資源を活用した事業を推進し、地域の活性化に向けた総合的な取組を行います。					会計名	一般会計
						大事業コード	050000
						款項目	020108

令和04年度 事務事業実績 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		1 木地師やまの子の家維持管理業務 ・地元へ管理運営を委託 ・利活用の推進 2 奥永源寺地域の振興 ・奥永源寺振興事業補助 3 辺地総合整備事業 ・辺地総合整備計画進捗管理 ・計画更新準備 4 M I Oびわこ滋賀との連携推進 ・ユニフォームへの広告掲載 5 木地師のふるさと発信事業 ・全国の木地師等とのネットワーク化 ・木地師文化の研究推進 ・アーカイブプロジェクトの実施 ・木地師文化フォーラム開催 ・木地師シンポジウム開催 6 地域活性化起業人制度活用推進	1 木地師やまの子の家維持管理業務 ・地元へ管理運営を委託 ・利活用の推進 2 奥永源寺地域の振興 ・奥永源寺振興事業補助 3 辺地総合整備事業 ・辺地総合整備計画進捗管理 ・計画更新 4 レイラック滋賀との連携推進 ・ユニフォームへの広告掲載 5 木地師のふるさと発信事業 ・全国の木地師等とのネットワーク化 ・木地師文化の研究推進 ・アーカイブプロジェクトの実施 ・木地師文化フォーラム開催 6 地域活性化起業人制度活用推進	1 木地師やまの子の家維持管理業務 ・地元へ管理運営を委託 ・利活用の推進 2 奥永源寺地域の振興 ・奥永源寺振興事業補助 3 辺地総合整備事業 ・辺地総合整備計画進捗管理 4 レイラック滋賀との連携推進 ・ユニフォームへの広告掲載 5 木地師のふるさと発信事業 ・全国の木地師等とのネットワーク化 ・木地師文化の研究推進 ・アーカイブプロジェクトの実施 ・木地師文化フォーラム開催 6 地域活性化起業人制度活用推進
指標の年度目標値	67.0%	69.0%	71.0%	73.0%
事業の優先度	A	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	16,224千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	0千円	
		市債	0千円	
		その他	4,450千円	
一般財源	11,284千円	10,970千円		
職員数/人件費	正 1.1人 会計任 0.25人 7,362千円	正 0.85人 会計任 0.15人 5,220千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	67.2%	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題>		<改善内容>		事業の方向性
	木地師文化フォーラムを開催し、木地師が育んだ木の温もりの文化等への理解をより一層深めるとともに、全国各地のネットワーク化を図った。さらに、木地師や塗師の歴史的、文化的価値と、本市を起点に広がる全国のものづくりのネットワークについて考えるため、東京国立博物館で公開シンポジウムを開催した。また、木地製品等の分類作業や全国産地調査を進めることができた。		幅広く木地師文化や森の文化を周知するとともに、全国の産地等との連携につながる取組を実施する。		現状維持
	木地師の歴史や文化をはじめとする森林文化について、全国の産地等との連携を深め、取組を推進する必要がある。				見直しして継続
					拡大
					現状
				縮小	
				事業統合	
				人員	
				削減	
				休止・廃止	
				拡大	
				現状	
				削減	
				完了	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- **基本目標** :10戦略的な地域の創生
- **基本的政策** :01持続可能な地域づくりに向けた施策の推進
- **施策** :01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの

事務事業名
企画調整事業

指標名	東近江市に対する愛着度	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	67
指標の目標値	73.0%	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	企画課
関係法令 市条例等	-			関連計画		作成者	内田 知弥
事務事業概要	庁内会議の運営、大学との連携や市の花「ムラサキ」等の企画調整を図ります。 所有者不明土地法等の土地対策の推進を図ります。					会計名	一般会計
						大事業コード	030000
						款項目	020108

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	1 企画調整 ・庁議、調整会議、部長会議、次長会議 ・市議会定例会への対応、答弁協議 ・環びわ湖大学・地域コンソーシアムに係る大学連携 ・市の花ムラサキ普及推進 ・県平和祈念館の調整 ・くらしのガイドブック発行 2 土地対策 ・地価公示・地価調査 ・所有者不明土地法への対応	1 企画調整 ・庁議、調整会議、部長会議、次長会議 ・市議会定例会への対応、答弁協議 ・環びわ湖大学・地域コンソーシアムに係る大学連携 ・市の花ムラサキ普及推進 ・県平和祈念館の調整 2 土地対策 ・地価公示・地価調査 ・所有者不明土地法への対応	1 企画調整 ・庁議、調整会議、部長会議、次長会議 ・市議会定例会への対応、答弁協議 ・環びわ湖大学・地域コンソーシアムに係る大学連携 ・市の花ムラサキ普及推進 ・県平和祈念館の調整 ・市制20周年記念式典の開催 2 土地対策 ・地価公示・地価調査 ・所有者不明土地法への対応	1 企画調整 ・庁議、調整会議、部長会議、次長会議 ・市議会定例会への対応、答弁協議 ・環びわ湖大学・地域コンソーシアムに係る大学連携 ・市の花ムラサキ普及推進 ・県平和祈念館の調整 ・市制20周年記念事業 2 土地対策 ・地価公示・地価調査 ・所有者不明土地法への対応
指標の年度目標値	67.0%	69.0%	71.0%	73.0%
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額 1,310千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 200千円 一般財源 1,110千円	予算額 1,153千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 200千円 一般財源 953千円		
職員数/人件費	正 1.2人 会計任 0.36人 8,863千円	正 1.1人 会計任 0.36人 8,116千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	67.2%	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分	
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 所有者不明土地法等関係法の施行に伴い、関係各課と連携し円滑に事務が進められるよう情報共有を図った。 大学連携により地域課題の解決や地域資源を活用した取組を深化する必要がある。	<改善内容> 環びわ湖大学・地域コンソーシアムに加盟している大学と連携し、本市の地域課題の解決を図る。	事業の方向性 現状維持 見直して継続 拡大 ○ 縮小 ○ 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 ○ 現状 削減 人員 拡大 ○ 現状 削減	事業の方向性と資源の配分の内容 令和6年度、令和7年度市制20周年記念式典開催、記念事業による事業費の増

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :01持続可能な地域づくりに向けた施策の推進
- 施策 :01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの

事務事業名
行財政改革推進事業

指標名	東近江市に対するの愛着度	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	96
指標の目標値	73.0%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	企画課
関係法令 市条例等	地方自治法、東近江市公の施設に係る指定管理者の指定の手続等に関する条例及び施行規則、東近江市行政改革推進本部要綱、東近江市公の施設譲渡事務交付金交付要綱			関連計画	東近江市行財政改革計画、東近江市公共施設等総合管理計画、東近江市補助金制度に関する改革指針		
事務事業概要	限られた財源と人材の有効活用を図り、人口減少社会に対応した行財政運営を推進し、行財政マネジメントシステムを活用し、行政評価を実施します。 また、公共施設等総合管理計画に基づく個別施設計画の進捗管理を行います。				作成者	内田 知弥	
				予算	会計名	一般会計	
					大事業コード	040000	
					款項目	020108	

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度			
	1 行財政マネジメントシステムによる事務事業評価の実施 2 公共施設等総合管理計画個別施設計画進捗管理 3 指定管理者制度の進捗管理	1 行財政マネジメントシステムによる事務事業評価の実施 2 公共施設等総合管理計画一部改定及び個別施設計画進捗管理 3 指定管理者制度の進捗管理		1 行財政マネジメントシステムによる事務事業評価の実施 2 公共施設等総合管理計画一部改定及び個別施設計画進捗管理 3 指定管理者制度の進捗管理		1 行財政マネジメントシステムによる事務事業評価の実施 2 公共施設等総合管理計画個別施設計画進捗管理 3 指定管理者制度の進捗管理		1 行財政マネジメントシステムによる事務事業評価の実施 2 公共施設等総合管理計画及び個別施設計画改定 3 指定管理者制度の進捗管理		
Plan 1 (実績)	Do 2									
指標の年度目標値	67.0%		69.0%		71.0%		73.0%			
事業の優先度	B		B							
事業の財源	決算額 60千円	国庫支出金	0千円		予算額 4,574千円	国庫支出金	0千円			
		県支出金	0千円			県支出金	0千円			
		市債	0千円			市債	0千円			
		その他	0千円			その他	0千円			
		一般財源	60千円			一般財源	4,574千円			
職員数/人件費	正	0.4人	会計任	0人	2,621千円	正	0.4人	会計任	0人	2,323千円

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	67.2%	令和05年度の改善の取り組み		Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分			
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 令和2年度に策定した個別施設計画について進捗管理を行った。国の方針に基づき公共施設等総合管理計画の一部改定が必要である。		<改善内容> 公共施設等総合管理計画の一部改定を行う。		事業の方向性				
					現状維持		資源(財源・人)の配分		事業の方向性と資源の配分の内容 令和7年度 公共施設等総合管理計画及び個別施設計画改定による事業費の増
					見直して継続		財源		
					拡大		拡大		
				縮小		現状			
				事業統合 手段見直		削減			
				休止・廃止		人員			
				完了		拡大			
						現状			
						削減			

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

○基本目標 :10戦略的な地域の創生

○基本的政策 :01持続可能な地域づくりに向けた施策の推進

○施策 :01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの

事務事業名
定住移住推進事業

指標名	東近江市に対しての愛着度	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	295
指標の目標値	73.0%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	企画課
関係法令 市条例等	-	事務事業概要	人口減少・少子高齢化に対応するため、地域の担い手として本市への定住移住を促進します。定住人口の減少を食い止めるとともに移住者の増加を図るため、定住移住相談等の取組を推進します。	関連計画	東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略	作成者	内田 知弥
						会計名	一般会計
						大事業コード	060000
						款項目	020108

令和04年度 事務事業実績

令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度																									
<p>1 定住移住推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 定住移住推進プロジェクト委員会 定住移住相談会の実施 移住相談の実施（対面、オンライン） 閉庁日（土曜）オンライン相談の実施 移住促進ツアー開催 オーダーメイド移住体験の実施 移住推進イベント出展及び開催 お試し居住住宅の管理運営 移住推進団体奨励金制度 結婚サポート連絡会運営 婚活希望者の登録及び相談サポートマッチング推進 東近江広域婚活事業との連携 婚活支援事業補助金 <p>Plan 1 Do 2</p>	<p>1 定住移住推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 定住移住推進プロジェクト委員会 定住移住相談会の実施 移住相談の実施（対面、オンライン） 移住促進ツアー開催 オーダーメイド移住体験の実施 移住推進イベント出展 移住推進パンフレットの改定 移住推進団体奨励金制度 結婚サポート連絡会運営 婚活希望者の登録及び相談サポートマッチング推進 東近江広域婚活事業との連携 婚活支援事業補助金 	<p>1 定住移住推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 定住移住推進プロジェクト委員会 定住移住相談会の実施 移住相談の実施（対面、オンライン） 移住促進ツアー開催 オーダーメイド移住体験の実施 移住推進イベント出展 移住推進パンフレットの改定 移住推進団体奨励金制度 結婚サポート連絡会運営 婚活希望者の登録及び相談サポートマッチング推進 東近江広域婚活事業との連携 婚活支援事業補助金 	<p>1 定住移住推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 定住移住推進プロジェクト委員会 定住移住相談会の実施 移住相談の実施（対面、オンライン） 移住促進ツアー開催 オーダーメイド移住体験の実施 移住推進イベント出展 移住推進パンフレットの改定 移住推進団体奨励金制度 結婚サポート連絡会運営 婚活希望者の登録及び相談サポートマッチング推進 東近江広域婚活事業との連携 婚活支援事業補助金 																									
指標の年度目標値	67.0%	69.0%	71.0%																									
事業の優先度	B	B	B																									
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>3,844千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>18千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>3,826千円</td></tr> </table>	決算額	3,844千円	国庫支出金	0千円	県支出金	18千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	3,826千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>4,733千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>30千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>4,703千円</td></tr> </table>	予算額	4,733千円	国庫支出金	0千円	県支出金	30千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	4,703千円		
決算額	3,844千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	18千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	3,826千円																											
予算額	4,733千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	30千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	4,703千円																											
職員数/人件費	正 0.8人 会計任 1.3人 8,067千円	正 0.6人 会計任 1.3人 6,925千円																										

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	67.2%	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																													
事務事業の改善内容	Check 3	<p><成果・課題></p> <p>定住移住相談会及びイベント出展、オーダーメイド移住体験等を実施した。また、長引くコロナ禍への対応として、土曜日にオンライン相談を実施し、移住促進ツアーは少人数制として実施した。地域を見るだけでなく、生活体験や地域との関わりを体験できる機会を提供し、本市での生活をより具体的にイメージできる事業を実施していく必要がある。</p>	<p><改善内容></p> <p>従来の対面型の相談業務とともに、引き続きオンラインを活用した事業推進を図る。移住促進パンフレットの改定を行うとともに、地域での体験や人との交流を重視した事業に取り組む。</p>	<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td></td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td></td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td></td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td></td> <td>削減</td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続		拡大	拡大		現状	縮小		削減	事業統合	人員		手段見直			休止・廃止		拡大			現状	完了		削減
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																																
現状維持	○ 財源																																	
見直して継続		拡大																																
拡大		現状																																
縮小		削減																																
事業統合	人員																																	
手段見直																																		
休止・廃止		拡大																																
		現状																																
完了		削減																																

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :01持続可能な地域づくりに向けた施策の推進
- 施策 :01地域資源を活用した地域振興と持続可能な地域づくりの

事務事業名
地域おこし協力隊推進事業

指標名	東近江市に対する愛着度	指標	成果指標一覧のとおり	○新規	○ソフト	事務事業コード	5257
指標の目標値	73.0%	算出方法		継続	ハード	担当課名	企画課
関係法令 市条例等	-	事務事業概要	地域資源等を活用した地域の新たな担い手として都市部から地域おこし協力隊を受け入れるとともに、活動を支援します。	関連計画		作成者	内田 知弥
						予 算	会 計 名 一般会計
							大 事 業 コ ー ド 070000
							款 項 目 020108

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	1 地域おこし協力隊推進 ・地域おこし協力隊募集 ・地域おこし協力隊活動支援 ・地域おこし協力隊研修会の開催	67.0%		69.0%		71.0%		73.0%
事業の優先度	A		A					
事業の財源	決算額	24千円	予算額	532千円				
	国庫支出金	0千円	国庫支出金	0千円				
	県支出金	0千円	県支出金	0千円				
	市債	0千円	市債	0千円				
	その他	0千円	その他	177千円				
	一般財源	24千円	一般財源	355千円				
職員数/人件費	正	0.35人 会計任	正	0.3人 会計任	0.2人	2,054千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	67.2%	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 地域おこし協力隊の受入れに当たっては、地域振興や本人の定住を図るため、制度の主旨に沿った計画、活動等への支援が必要である。	<改善内容> 地域課題の解決や地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊の受入れに当たっては、受入体制を十分検討する。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	
				現状維持	○ 財源	拡大	
				見直して継続		現状	○
				拡大		削減	
				縮小			
事業統合 手段見直		人員	拡大				
休止・廃止			現状	○			
完了			削減				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :01持続可能な地域づくりに向けた施策の推進
- 施策 :02広域連携による事業の推進

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	-	新規	○ソフト	事務事業コード	293
指標の目標値	-	算出方法	目標年（令和07年度）	○継続	ハード	担当課名	企画課
関係法令 市条例等	地方自治法、東近江行政組合格約、愛知郡広域行政組合格約			関連計画		作成者	内田 知弥
事務事業概要	市単独の取組では解決できない課題への対応や多額の費用を要するものについて、東近江行政組合や愛知郡広域行政組合など、広域で共同して取り組むことにより、市民へのより質の高いサービスの提供とコストの削減を図ります。また、市域を越えた広域的な地域振興を図るため、各種協議会等において事業を推進します。					会計名	一般会計
						大事業コード	090000
				款項目	020108		

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
		1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町	1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町	1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町	1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町	1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町	1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町	1 行政組合 議会・総務に係る負担金 ・東近江行政組合 構成市町：2市3町 東近江市、近江八幡市、日野町、竜王町、愛荘町 ・愛知郡広域行政組合 構成市町：1市1町 東近江市、愛荘町
(実績)	2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会	2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会	2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会	2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会	2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会	2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会	2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会	2 各種協議会への負担金 ・滋賀県地域開発促進協議会 ・近畿電源地域連絡協議会
	3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・京都都市圏自治体ネットワーク ・鈴鹿山麓無限∞会議	3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議	3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議	3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議	3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議	3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議	3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議	3 その他広域行政 ・東近江地方拠点都市地域 ・鈴鹿山麓無限∞会議
指標の年度目標値	-		-		-		-	
事業の優先度	B		B		-		-	
事業の財源	決算額 45,705千円	国庫支出金	0千円	予算額 48,002千円	国庫支出金	0千円	/	/
		県支出金	0千円		県支出金	0千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	0千円		その他	0千円		
		一般財源	45,705千円		一般財源	48,002千円		
職員数/人件費	正 0.4人 会計任 0人	2,878千円	正 0.45人 会計任 0人	3,201千円				

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	令和05年度の改善の取り組み		Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題>	<改善内容>			事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
	-	-			現状維持	○ 財源	
					見直して継続	拡大	
					拡大	現状	
					縮小	削減	
				事業統合 手段見直	人員		
					休止・廃止	拡大	
					完了	現状	
						削減	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :01持続可能な地域づくりに向けた施策の推進

- 施策 :04多文化共生の推進

事務事業名
多文化共生推進事業

指標名	日本語指導ボランティアの登録者数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	409
指標の目標値	52人	算出方法		○継続	ハード	担当課名	企画課
関係法令 市条例等	東近江市都市交流補助金交付要綱、東近江市常徳市研修生受入事業補助金交付要綱		関連計画				
事務事業概要	使節団の相互派遣、奨学生の派遣及び研修生の受入れ等姉妹都市・友好都市との交流を通して友好と信頼関係を築くことをはじめ、外国の文化や考え方を理解する過程で自らの生活や地域などを見つめ直す一助とするともに、国際的な視野をもつ市民の育成を目指します。			作成者	内田 知弥		
				予算	会計名	一般会計	
						大事業コード	080000
						款項目	020108

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
		1 在住外国人生活支援事業 ・多文化共生推進事業委託（国際交流協会） 2 東近江警察署管内外国人地域連絡協議会 ・在住外国人へ犯罪防止などの啓発 3 国際交流協会支援 ・東近江国際交流協会運営協力 4 マーケット市交流事業 ・使節団の派遣（中止） ・奨学生の派遣・受入 5 場岩面交流事業 ・使節団の派遣（中止） 6 常徳市交流事業 ・研修生の受入（中止） ・青少年オンライン交流 7 テーバー町交流事業 ・中学生オンライン交流（中止）	1 在住外国人生活支援事業 ・多文化共生推進事業委託（国際交流協会） 2 東近江警察署管内外国人地域連絡協議会 ・在住外国人へ犯罪防止などの啓発 3 国際交流協会支援 ・東近江国際交流協会運営協力 4 マーケット市交流事業 ・使節団の受入 ・奨学生の派遣・受入 5 場岩面交流事業 ・使節団の派遣 6 常徳市交流事業 7 テーバー町交流事業 ・使節団の受入	1 在住外国人生活支援事業 ・多文化共生推進事業委託（国際交流協会） 2 東近江警察署管内外国人地域連絡協議会 ・在住外国人へ犯罪防止などの啓発 3 国際交流協会支援 ・東近江国際交流協会運営協力 4 マーケット市交流事業 ・使節団の派遣 ・奨学生の派遣・受入 5 場岩面交流事業 ・使節団の受入 6 常徳市交流事業 ・研修生の受入 7 テーバー町交流事業 ・使節団の派遣
指標の年度目標値	49人	50人	51人	52人
事業の優先度	A	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	7,203千円	13,847千円		
	国庫支出金	0千円		
	県支出金	0千円		
	市債	0千円		
その他	18千円			
一般財源	7,185千円	13,829千円		
職員数/人件費	正 0.6人 会計任 0.05人 4,307千円	正 0.7人 会計任 0.1人 5,303千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	48人	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 東近江国際交流協会に事業委託している交流事業は、長引く新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。 常徳市と本市の大学の学生によるオンライン交流を実施した。 国際交流協会の自主的な運営に向けた事務局体制の強化と交流事業の市民参加を図る必要がある。 在住外国人の増加に伴い、地域社会における日本人と外国人の相互理解を深める必要がある。		<改善内容> コロナの影響を踏まえつつ、姉妹都市との対面交流を順次、再開する。 東近江国際交流協会の自主的な運営に向けた事務局体制の強化と指導を引き続き行う。 (仮称) 多文化共生推進プランの策定を進める。		事業の方向性 現状維持 ○ 見直して継続 拡大 縮小 事業統合 手段見直
					資源(財源・人)の配分 財源 拡大 現状 ○ 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減
					事業の方向性と資源の配分の内容
					休止・廃止 完了

- **基本目標** :10戦略的な地域の創生
- **基本的政策** :01持続可能な地域づくりに向けた施策の推進
- **施策** :06統計調査の確実な実施と活用

指標名	市ホームページにおける統計に関する情報へのアクセス数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	168
指標の目標値	15,000件	算出方法		○ 継続	ハード	担当課名	企画課
関係法令市条例等	統計法、国勢調査令、経済センサス基礎調査規則、経済センサス活動調査規則、農林業センサス規則、全国家計構造調査規則、住宅・土地統計調査規則			関連計画		作成者	内田 知弥
事務事業概要	統計法に基づき基幹統計調査を行います。					予算	会計名
事務事業名	基幹統計調査事業			大事業コード		款項目	010000 020502

令和04年度 事務事業実績	令和05年度 実施計画
---------------	-------------

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度																								
		1 経済センサス調査区設定 5 住宅・土地統計調査調査区設定 (令和4年2月1日) 6 就業構造基本調査 (令和4年10月1日)	1 経済センサス調査区設定 5 住宅・土地統計調査 (令和5年10月1日)	2 全国家計構造調査 (令和6年9月～11月) 3 農林業センサス (令和7年2月1日) 4 国勢調査調査区設定	1 経済センサス調査区設定 4 国勢調査 (令和7年10月1日)																							
指標の年度目標値	12,750件	13,500件	14,250件	15,000件																								
事業の優先度	B	B																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>3,521千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>3,521千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>0千円</td></tr> </table>	決算額	3,521千円	国庫支出金	0千円	県支出金	3,521千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>7,590千円</td></tr> <tr><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>県支出金</td><td>7,590千円</td></tr> <tr><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般財源</td><td>0千円</td></tr> </table>	予算額	7,590千円	国庫支出金	0千円	県支出金	7,590千円	市債	0千円	その他	0千円	一般財源	0千円		
決算額	3,521千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	3,521千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	0千円																											
予算額	7,590千円																											
国庫支出金	0千円																											
県支出金	7,590千円																											
市債	0千円																											
その他	0千円																											
一般財源	0千円																											
職員数/人件費	正 0.85人 会計任 0.5人 5,428千円	正 0.63人 会計任 0.45人 5,602千円																										

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	9,005件 (R3)	令和05年度の改善の取り組み Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																													
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 各調査において、円滑な実施体制を整え調査の精度を高めることができました。統計調査に対して協力が得られにくくなってきており、広報等により更なる周知が必要である。	<改善内容> 統計調査に対する理解が得られるよう今後も広報等に努める。	<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td rowspan="2">財源</td> <td>令和6年度 農林業センサス実施による事業費増</td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td>令和7年度 国勢調査実施による事業費増</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>拡大</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>現状</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	財源	令和6年度 農林業センサス実施による事業費増	見直して継続	令和7年度 国勢調査実施による事業費増	拡大	拡大	○	縮小	現状		事業統合	削減		手段見直	人員		休止・廃止	拡大		完了	現状	○		削減	
			事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																											
現状維持	財源	令和6年度 農林業センサス実施による事業費増																														
見直して継続		令和7年度 国勢調査実施による事業費増																														
拡大	拡大	○																														
縮小	現状																															
事業統合	削減																															
手段見直	人員																															
休止・廃止	拡大																															
完了	現状	○																														
	削減																															

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- **基本目標** :10戦略的な地域の創生
- **基本的政策** :01持続可能な地域づくりに向けた施策の推進
- **施策** :06統計調査の確実な実施と活用

指標名	市ホームページにおける統計に関する情報へのアクセス数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	<input type="radio"/> ソフト	事務事業コード	454	
指標の目標値	15,000件	算出方法		<input checked="" type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	担当課名	企画課	
関係法令 市条例等	-			関連計画		作成者	内田 知弥	
事務事業概要	統計調査結果に関する調査、研究、東近江市統計書の作成や各種協議会における連絡・調整を行います。また、統計調査を円滑に進めるため、統計調査員の確保対策を行います。					予算	会計名	一般会計
						大事業コード	020000	
						款項目	020501	

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度																																								
	1 東近江市統計書の作成 ・市ホームページで公表 2 統計調査員確保対策事業の実施 ・県主催の研修会に参加 ・「統計調査員のしおり」配布 ・登録統計調査員の募集	1 東近江市統計書の作成 ・市ホームページで公表 2 統計調査員確保対策事業の実施 ・県主催の研修会に参加 ・「統計調査員のしおり」配布 ・登録統計調査員の募集	1 東近江市統計書の作成 ・市ホームページで公表 2 統計調査員確保対策事業の実施 ・県主催の研修会に参加 ・「統計調査員のしおり」配布 ・登録統計調査員の募集	1 東近江市統計書の作成 ・市ホームページで公表 2 統計調査員確保対策事業の実施 ・県主催の研修会に参加 ・「統計調査員のしおり」配布 ・登録統計調査員の募集	1 東近江市統計書の作成 ・市ホームページで公表 2 統計調査員確保対策事業の実施 ・県主催の研修会に参加 ・「統計調査員のしおり」配布 ・登録統計調査員の募集																																							
指標の年度目標値	12,750件	13,500件	14,250件	15,000件																																								
事業の優先度	B	B																																										
事業の財源	<table border="1"> <tr><td>決算額</td><td>55千円</td><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>県支出金</td><td>35千円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一般財源</td><td>20千円</td></tr> </table>	決算額	55千円	国庫支出金	0千円			県支出金	35千円			市債	0千円			その他	0千円			一般財源	20千円	<table border="1"> <tr><td>予算額</td><td>91千円</td><td>国庫支出金</td><td>0千円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>県支出金</td><td>36千円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>市債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td></td><td></td><td>一般財源</td><td>55千円</td></tr> </table>	予算額	91千円	国庫支出金	0千円			県支出金	36千円			市債	0千円			その他	0千円			一般財源	55千円		
決算額	55千円	国庫支出金	0千円																																									
		県支出金	35千円																																									
		市債	0千円																																									
		その他	0千円																																									
		一般財源	20千円																																									
予算額	91千円	国庫支出金	0千円																																									
		県支出金	36千円																																									
		市債	0千円																																									
		その他	0千円																																									
		一般財源	55千円																																									
職員数/人件費	正 0.35人 会計任 0.2人 1,789千円	正 0.67人 会計任 0.2人 4,301千円																																										

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	9,005件 (R3)	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																			
事務事業の改善内容	Check 3	<成果・課題> 市SNS等を用い広報手段を広げ、調査員の確保につなげた。 登録統計調査員の高齢化などにより、今後も新たな調査員を確保する必要がある。	<改善内容> 登録統計調査員の確保に向け、周知方法等を見直す。	<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td rowspan="4"></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>削減</td> </tr> <tr> <td>事業統合 手段見直</td> <td>人員</td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> </tr> <tr> <td></td> <td>現状</td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>削減</td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続	拡大	拡大	現状	縮小	削減	事業統合 手段見直	人員	休止・廃止	拡大		現状	完了	削減
					事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																	
					現状維持	○ 財源																		
					見直して継続	拡大																		
拡大	現状																							
縮小	削減																							
事業統合 手段見直	人員																							
休止・廃止	拡大																							
	現状																							
完了	削減																							

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :02重点プロジェクトの推進
- 施策 :01総合的な政策の推進

指標名	住みごこちに関する満足度	指標	成果指標一覧のとおり	新規	○ソフト	事務事業コード	294
指標の目標値	83.5%	算出方法		○継続	ハード	担当課名	企画課
関係法令 市条例等	まち・ひと・しごと創生法、定住自立圏構想推進要綱、強くしなやかな国民生活の実現のための防災・減災等に資する国土強靱化基本法、国土利用計画法、過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法、東近江市総合計画策定条例			関連計画	東近江市人口ビジョン、東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略、東近江市定住自立圏形成方針、東近江市定住自立圏共生ビジョン、東近江市国土強靱化計画	作成者	内田 知弥
事務事業概要	本市の政策推進に係る総合的な政策の立案及び計画を策定し、地方創生の推進を図ります。					予算	一般会計
事務事業名	政策推進事業			大事業コード	020000	款項目	020108

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	1 政策調整 ・国及び県への政策提案の実施 ・重要施策の政策調整 ・政策ヒアリングの実施 ・新型コロナウイルス感染症対策新規施策の検討 2 総合的な計画の策定及び推進 ・総合計画の進捗管理 ・第2次総合計画後期基本計画印刷製本 ・過疎地域持続的発展計画の策定 ・国土強靱化計画の改定 ・国土強靱化計画の進捗管理 ・市民意識調査 3 地方創生の推進 ・政策推進懇話会の開催 ・まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定 ・まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理 ・定住自立圏共生ビジョンの改定 ・定住自立圏共生ビジョンの進捗管理 ・(公財)東近江三方よし基金との連携による資金循環の仕組みの構築	1 政策調整 ・国及び県への政策提案の実施 ・重要施策の政策調整 ・政策ヒアリングの実施 ・物価高騰等対策新規施策の検討 2 総合的な計画の策定及び推進 ・総合計画の進捗管理 ・過疎地域持続的発展計画の推進 ・国土強靱化計画の改定 ・国土強靱化計画の進捗管理 ・市民意識調査 3 地方創生の推進 ・政策推進懇話会の開催 ・まち・ひと・しごと創生総合戦略の改定 ・まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理 ・定住自立圏共生ビジョンの改定 ・定住自立圏共生ビジョンの進捗管理 ・(公財)東近江三方よし基金との連携による資金循環の仕組みの構築	1 政策調整 ・国及び県への政策提案の実施 ・重要施策の政策調整 ・政策ヒアリングの実施 2 総合的な計画の策定及び推進 ・総合計画の進捗管理 ・第3次総合計画の策定 ・過疎地域持続的発展計画の推進 ・国土強靱化計画の改定 ・国土強靱化計画の進捗管理 ・市民意識調査 3 地方創生の推進 ・政策推進懇話会の開催 ・(仮称)デジタル田園都市国家構想総合戦略の策定 ・まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗管理 ・定住自立圏共生ビジョンの改定 ・定住自立圏共生ビジョンの進捗管理 ・(公財)東近江三方よし基金との連携による資金循環の仕組みの構築	1 政策調整 ・国及び県への政策提案の実施 ・重要施策の政策調整 ・政策ヒアリングの実施 2 総合的な計画の策定及び推進 ・総合計画の進捗管理 ・第3次総合計画の策定 ・過疎地域持続的発展計画の改定 ・国土強靱化計画の改定 ・国土強靱化計画の進捗管理 ・市民意識調査 3 地方創生の推進 ・政策推進懇話会の開催 ・(仮称)デジタル田園都市国家構想総合戦略の改定 ・(仮称)デジタル田園都市国家構想総合戦略の進捗管理 ・第3期定住自立圏共生ビジョンの策定 ・定住自立圏共生ビジョンの進捗管理 ・(公財)東近江三方よし基金との連携による資金循環の仕組みの構築
指標の年度目標値	79.6%	80.7%	81.9%	83.5%
事業の優先度	A	A		
事業の財源	決算額	予算額		
	7,075千円	5,748千円		
	国庫支出金 0千円	国庫支出金 0千円		
	県支出金 0千円	県支出金 0千円		
	市債 0千円	市債 0千円		
その他 805千円	その他 2,000千円			
一般財源 6,270千円	一般財源 3,748千円			
職員数/人件費	正 2.95人 会計任 0人 20,141千円	正 2.7人 会計任 0人 16,570千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績 Do 2	81.2%	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 過疎地域持続的発展計画を策定し、第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略、第2期定住自立圏共生ビジョン及び国土強靱化計画を改定した。第2次総合計画後期基本計画の冊子を作成し、周知を図った。国のデジタル田園都市国家構想総合戦略を踏まえて、本市の総合戦略の策定について検討を行う必要がある。物価高騰等による市域への影響やそれに対する国の支援措置等を踏まえて、推進すべき施策について検討する必要がある。	<改善内容> 第2期東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略にデジタル要素を取り入れる改定を行う。また、令和6年度中の(仮称)東近江市デジタル田園都市国家構想総合戦略策定に向けて、DX推進課をはじめ各部署と連携しながら検討を行う。政策推進懇話会等における意見を踏まえ、物価高騰等の状況に応じた施策を検討する。	事業の方向性 現状維持 見直しして継続 拡大 ○ 縮小 ○ 事業統合 手段見直 休止・廃止 完了	資源(財源・人)の配分 財源 拡大 ○ 現状 削減 人員 拡大 ○ 現状 削減
			令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分の内容 令和6年度 第3次総合計画及び(仮称)デジタル田園都市国家構想総合戦略の策定による事業費及び人員の増 令和7年度 第3次総合計画の策定による事業費及び人員の増	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :02重点プロジェクトの推進
- 施策 :04文化スポーツ学研ゾーン構想の推進

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	—	○新規	ソフト	事務事業コード	—
指標の目標値	—	算出方法	—	継続	○ハード	担当課名	文化スポーツ学研ゾーン推進課
関係法令 市条例等	—	（仮称）黒丸スマートインターチェンジの開設を好機と捉え、市民の暮らしの質の向上と交流人口の拡大を目指し、黒丸PA周辺を文化スポーツ学研ゾーンと位置付け、総合運動公園の機能強化等の整備推進を図ります。		東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略、文化スポーツ学研ゾーン構想		作成者	古川 暁
事務事業概要	事務事業名					文化スポーツ学研ゾーン構想推進事業	予算
		会計名	一般会計			大事業コード	—
		款項目	—				

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	Plan 1 (実績) Do 2	—		1 文化スポーツ学研ゾーン構想の推進 ・全体的な推進方法の検討 ・推進にあたっての基礎調査		1 文化スポーツ学研ゾーン構想の推進 ・構想の推進		1 文化スポーツ学研ゾーン構想の推進 ・構想の推進
指標の年度目標値	—		—		—		—	
事業の優先度	A		A		—		—	
事業の財源	決算額 0千円	国庫支出金	0千円	予算額 0千円	国庫支出金	0千円	/	
		県支出金	0千円		県支出金	0千円		
		市債	0千円		市債	0千円		
		その他	0千円		その他	0千円		
		一般財源	0千円		一般財源	0千円		
職員数/人件費	正	0人 会計任	0人	0千円	正	3人 会計任	0人	23,030千円

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	—	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分				
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 文化スポーツ学研ゾーン構想を策定した。この構想の具現化に向けて取り組む必要がある。		<改善内容> 文化スポーツ学研ゾーン構想を推進する組織を設置する。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容		
					現状維持	財源	令和6年度以降 構想推進による事業費の増		
					見直して継続				
					拡大	拡大			○
					縮小	現状			
				事業統合 手段見直	削減				
				休止・廃止	人員	拡大			
				完了	現状	○			
					削減				

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :03未来を創造するひとをつくるまち
- 基本的政策 :08豊かな歴史・文化・伝統をいかすまちをつくります
- 施策 :01地域文化の継承と創造

事務事業名
博物館等管理運営事業(森の文化博物館整備)

指標名	博物館利用者数	指標	成果指標一覧のとおり	新規	ソフト	事務事業コード	437
指標の目標値	41,000人	算出方法		継続	ハード	担当課名	森の文化博物館整備課
関係法令市条例等	-	事務事業概要	それぞれの博物館施設等の特徴をいかし、地域で守り育てられてきた豊かな自然・歴史・文化・伝統などを継承していくとともに、地域の魅力に磨きをかけ様々な情報発信ができる環境整備・施設運営を行います。	東近江市歴史文化基本構想		作成者	西川 寛
				関連計画		予算	会計名 一般会計
						大事業コード	040000
						款項目	100509

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度		
			1 森の文化情報発信拠点施設整備推進	1 森の文化情報発信拠点施設整備推進	1 森の文化情報発信拠点施設整備推進	
指標の年度目標値	-	39,000人	40,000人	41,000人		
事業の優先度	A	A				
事業の財源	決算額 0千円	国庫支出金	0千円	予算額 9,881千円	国庫支出金	0千円
		県支出金	0千円		県支出金	0千円
		市債	0千円		市債	0千円
		その他	0千円		その他	5,000千円
		一般財源	0千円		一般財源	4,881千円
職員数/人件費	正 0人 会計任 0人 0千円	正 3人 会計任 0.88人 21,699千円				

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	19,889人	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 東近江市博物館構想を策定した。この構想の具現化に向けて取り組む必要がある。		<改善内容> 東近江市博物館構想及び森の文化博物館整備を推進する組織を設置する。		事業の方向性
					現状維持
					見直して継続
					拡大
					縮小
				事業統合	
				手段見直	
				休止・廃止	
				完了	
				資源(財源・人)の配分	
				財源	
				拡大	
				現状	
				削減	
				人員	
				拡大	
				現状	
				削減	
				事業の方向性と資源の配分の内容	
				令和6年度以降 博物館構想の推進による事業費及び人員の増	

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :03市政情報の効果的な発信
- 施策 :01広報・広聴の充実

指 標 名	広報ひがしおうみの内容満足度	指 標	成果指標一覧のとおり	新規	○ ソフト	事務事業コード	6802
指標の目標値	62.3%	算出方法		○ 継続	ハード	担 当 課 名	広報課
関係法令 市 条 例 等	東近江市広告掲載取扱要綱、広報ひがしおうみ広告掲載取扱要綱、東近江市ホームページバナー広告掲載取扱要綱、東近江市広報連絡員規程、個人情報の保護に関する法律			東近江市定住自立圏共生ビジョン		作 成 者	臺野 暢之
事務事業名 広報活動事業	事務事業概要	広報紙や市ホームページ、東近江スマイルネット、ラジオ、SNS等を通じて、行政情報や各種行事等、様々な情報を提供することにより、市の施策や事業の周知及び地域や市民の交流を促します。		関連計画		予 算	会 計 名 一般会計 大 事 業 コード 020000 款 項 目 020102

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
主な事業内容 (年次計画) Plan 1 (実績) Do 2	1 広報ひがしおうみの発行 36,000部/月 (うち新聞折込32,000部/月) 2 市政広報番組の制作・放送 ・東近江スマイルネットの活用 特別番組 1本/年 行政日より「こんにちはは市役所です」50回 文字放送 (アナログ、デジタル) その他 ・FMひがしおうみ 3 市ホームページの運用管理 アクセス数 187,891回/月 4 報道機関への情報提供 412件 5 ブランドイメージの確立に向けた取組 ・シティプロモーション研修 基礎編 124人 応用編 47人	1 広報ひがしおうみの発行 35,000部/月 (うち新聞折込30,000部/月) 2 市政広報番組の制作・放送 ・東近江スマイルネットの活用 特別番組 行政日より「こんにちはは市役所です」 文字放送 (アナログ、デジタル) その他 ・FMひがしおうみ 3 市ホームページの運用管理及びリニューアルに向けた検討 4 報道機関への情報提供 5 ブランドイメージの確立に向けた取組 6 東近江市産材を使用した木製バックパネルの製作 7 市制20周年記念の市勢要覧の製作	1 広報ひがしおうみの発行 35,000部/月 (うち新聞折込30,000部/月) 2 市政広報番組の制作・放送 ・東近江スマイルネットの活用 特別番組 行政日より「こんにちはは市役所です」 文字放送 (アナログ、デジタル) その他 ・FMひがしおうみ 3 市ホームページの運用管理及びリニューアル 4 報道機関への情報提供 5 ブランドイメージの確立に向けた取組 6 市制20周年記念の市勢要覧の製作・発行	1 広報ひがしおうみの発行 35,000部/月 (うち新聞折込30,000部/月) 2 市政広報番組の制作・放送 ・東近江スマイルネットの活用 特別番組 行政日より「こんにちはは市役所です」 文字放送 (アナログ、デジタル) その他 ・FMひがしおうみ 3 市ホームページの運用管理 4 報道機関への情報提供 5 ブランドイメージの確立に向けた取組
指標の年度目標値	56.3%	58.3%	60.3%	62.3%
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額 66,223千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 1,930千円 一般財源 64,293千円	予算額 79,859千円 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 市債 0千円 その他 2,160千円 一般財源 77,699千円		
職員数/人件費	正 4.9人 会計任 0人 28,113千円	正 4.9人 会計任 0人 26,295千円		



令和04年度 事務事業評価 / 令和05年度の改善の取り組み / 令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分

指標の年度実績 Do 2	56.8%	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 市ホームページやLINE、Facebookなどを活用し、タイムリーな情報発信に努めた。また、広報紙を小中学校及び高等学校へ配布することで、若年層が更に市の情報に触れやすい環境づくりに努めた。 課題として、市民意識調査の結果で7割近くの市民がまちに愛着をもっているものの、まちの自慢できるところについて実感している市民は、4割に留まっていることが挙げられる。	<改善内容> 引き続き、市民の郷土愛（誇りと自信）の向上、市外からの共感の獲得、広報能力の向上と体制強化の視点で施策を実施する。 情報媒体が多様化する中、世代によって情報の入手方法も異なるため、より効果的に情報を届けることを目的としたLINEやFacebookのほか、外国人向けの情報発信を強化するための多言語アプリ「カタログポケット」などを活用したタイムリーな情報発信に努める。	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
			現状維持	財源 拡大 ○ 現状 削減 人員 拡大 現状 ○ 削減	令和6年度 市ホームページのリニューアル及び市制20周年に合わせた市勢要覧の制作に伴う事業費の増
			見直して継続		
			拡大 ○		
			縮小		
事業統合 手段見直	休止・廃止				
完了					

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :03市政情報の効果的な発信
- 施策 :01広報・広聴の充実

指標名	広報ひがしおうみの内容満足度	指標	成果指標一覧のとおり	新規	<input type="radio"/> ソフト	事務事業コード	6803
指標の目標値	62.3%	算出方法		<input checked="" type="radio"/> 継続	<input type="radio"/> ハード	担当課名	広報課
関係法令 市条例等	個人情報の保護に関する法律		関連計画	東近江市定住自立 圏共生ビジョン		作成者	臺野 暢之
事務事業概要	各種事業や市の取組にいかすことを目的に市ホームページを用いた市民の声の聴取に努めます。			予算	会計名	一般会計	
事務事業名	広聴事業		大事業コード	xx0000		款項目	xxxxxx

令和04年度 事務事業実績 | 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画)	令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」への問合せについて回答する。		「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」への問合せについて回答する。		「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」への問合せについて回答する。		「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」への問合せについて回答する。	
Plan 1 (実績) Do 2								
指標の年度目標値	56.3%		58.3%		60.3%		62.3%	
事業の優先度	B		B					
事業の財源	決算額 0千円	国庫支出金	0千円		予算額 0千円	国庫支出金	0千円	
		県支出金	0千円			県支出金	0千円	
		市債	0千円			市債	0千円	
		その他	0千円			その他	0千円	
		一般財源	0千円			一般財源	0千円	
職員数/人件費	正	0.1人 会計任	0人	574千円	正	0.1人 会計任	0人	537千円

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	56.8%	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分		
事務事業の改善内容 Check 3	<成果・課題> 「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」を活用し、市民の意見を聴く機会を設けている。しかし、市民から寄せられたものは、個人的な要望等が多く、市政に反映できないものが多い。		<改善内容> 引き続き、「市政への提言箱」や市ホームページの「市政への提言」を活用し、広く市民の意見を聴く機会を設ける。		事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容
	現状維持	<input type="radio"/>	財源	拡大	<input type="checkbox"/>		
	見直して継続	<input type="checkbox"/>	現状	<input type="radio"/>			
	拡大	<input type="checkbox"/>	削減	<input type="checkbox"/>			
	縮小	<input type="checkbox"/>	人員	拡大	<input type="checkbox"/>		
事業統合	<input type="checkbox"/>	現状	<input type="radio"/>				
手段見直	<input type="checkbox"/>	削減	<input type="checkbox"/>				
休止・廃止	<input type="checkbox"/>						
完了	<input type="checkbox"/>						

東近江市総合計画

～まちづくりの森を育てよう～

令和05年度 実施計画

令和04年度 事務事業評価

- 基本目標 :10戦略的な地域の創生
- 基本的政策 :04市長・副市長の公務の円滑な遂行
- 施策 :01秘書・表彰

事務事業名
秘書・表彰事業

指標名	適正な事務の執行（指標設定しない）	指標	-	新規	○ソフト	事務事業コード	363
指標の目標値	-	算出方法	目標年（令和07年度）	○継続	ハード	担当課名	秘書課
関係法令 市条例等	政治倫理の確立のための東近江市長の資産等の公開に関する条例、東近江市表彰規則、東近江市交際費支出基準及び公表に関する要綱			東近江市地域福祉計画		作成者	伊庭 善一
事務事業概要	市長・副市長の秘書事務、市長会に関する業務、市長の資産公開に関する業務、表彰事務（褒章・叙勲・市政功労表彰等）、儀式事務（市制周年記念式典等）に関する業務を行います。			関連計画		会計名	一般会計
						大事業コード	110000
						款項目	020108

令和04年度 事務事業実績 / 令和05年度 実施計画

主な事業内容 (年次計画) (実績)	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	1 秘書事務 ・二役が公務を円滑に行うためのサポート ・日程調整、情報収集、随行、接客、慶弔時への対応、挨拶文・メッセージ・電報等作成、特別職車両運行等 ・市長等交際費 慶祝 弔慰 見舞 会費 渉外 その他 2 表彰事務 ・被表彰者へ表彰状・感謝状・記念品等を贈りその荣誉を讃える。 市政功労者表彰 (11/3) ・叙勲、褒章、叙位 3 市長会負担金 ・全国市長会分担金 ・近畿市長会分担金 ・滋賀県市長会分担金	1 秘書事務 ・二役が公務を円滑に行うためのサポート ・日程調整、情報収集、随行、接客、慶弔時への対応、挨拶文・メッセージ・電報等作成、特別職車両運行等 ・市長等交際費 慶祝 弔慰 見舞 会費 渉外 その他 2 表彰事務 ・被表彰者へ表彰状・感謝状・記念品等を贈りその荣誉を讃える。 市政功労者表彰 (11/3) ・叙勲、褒章、叙位 3 市長会負担金 ・全国市長会分担金 ・近畿市長会分担金 ・滋賀県市長会分担金	1 秘書事務 ・二役が公務を円滑に行うためのサポート ・日程調整、情報収集、随行、接客、慶弔時への対応、挨拶文・メッセージ・電報等作成、特別職車両運行等 ・市長等交際費 慶祝 弔慰 見舞 会費 渉外 その他 2 表彰事務 ・被表彰者へ表彰状・感謝状・記念品等を贈りその荣誉を讃える。 市政功労者表彰 (11/3) ・叙勲、褒章、叙位 3 市長会負担金 ・全国市長会分担金 ・近畿市長会分担金 ・滋賀県市長会分担金	1 秘書事務 ・二役が公務を円滑に行うためのサポート ・日程調整、情報収集、随行、接客、慶弔時への対応、挨拶文・メッセージ・電報等作成、特別職車両運行等 ・市長等交際費 慶祝 弔慰 見舞 会費 渉外 その他 2 表彰事務 ・被表彰者へ表彰状・感謝状・記念品等を贈りその荣誉を讃える。 市政功労者表彰 (11/3) ・叙勲、褒章、叙位 3 市長会負担金 ・全国市長会分担金 ・近畿市長会分担金 ・滋賀県市長会分担金
指標の年度目標値	-	-	-	-
事業の優先度	B	B		
事業の財源	決算額	予算額		
	10,498千円	9,429千円		
	国庫支出金	0千円		
	県支出金	0千円		
	市債	0千円		
市債	0千円			
その他	17千円			
一般財源	10,481千円	9,429千円		
職員数/人件費	正 5人 会計任 0人 28,687千円	正 5人 会計任 0人 28,343千円		

評価

改善

方向性

令和04年度 事務事業評価

指標の年度実績	Do 2	令和05年度の改善の取り組み	Action 4	令和06年度以降の事業の方向性と資源の配分																														
事務事業の改善内容	Check 3	<改善内容>		<table border="1"> <tr> <th>事業の方向性</th> <th>資源(財源・人)の配分</th> <th>事業の方向性と資源の配分の内容</th> </tr> <tr> <td>現状維持</td> <td>○ 財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>見直して継続</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>拡大</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>縮小</td> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>事業統合</td> <td>削減</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手段見直</td> <td>人員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>休止・廃止</td> <td>拡大</td> <td></td> </tr> <tr> <td>完了</td> <td>現状</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td></td> </tr> </table>	事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容	現状維持	○ 財源		見直して継続			拡大	拡大		縮小	現状	○	事業統合	削減		手段見直	人員		休止・廃止	拡大		完了	現状	○		削減	
事業の方向性	資源(財源・人)の配分	事業の方向性と資源の配分の内容																																
現状維持	○ 財源																																	
見直して継続																																		
拡大	拡大																																	
縮小	現状	○																																
事業統合	削減																																	
手段見直	人員																																	
休止・廃止	拡大																																	
完了	現状	○																																
	削減																																	